

ResQ AIを活用した ヘルスケアビジネス参入戦略 ～ DXを自律型AIで実現するSoLoMoNテクノロジー ～

株式会社 アドダイス



CEO
伊東

Daisuke Ito

AI専門家
広島大学客員教授



CTO
アムガ

Amgalan Gabat

世界的データサイエンティスト
MITリサーチャー



Dr.
大田

Yasunori Oota

東京大学医科学研究所
診断科科長
准教授

日本経済新聞掲載

2021年11月26日付の日経新聞に掲載されました

SEE GAUGE

日本経済新聞

相鉄企業、「相鉄ジョイナス」の施設管理システムに予兆制御AI「SEE GAUGE」を導入

2021年11月26日 17:35



発表日:2021年11月26日

「相鉄ジョイナス」の施設管理システムに予兆制御(R)AI
「SEE GAUGE (シー ゲージ) 」を導入



空調管理の自動制御で、お客さまの快適性を向上へ

相鉄グループの相鉄企業(株)(本社・横浜市西区、社長・佐武 宏)では、(株)相鉄ビルマネジメント(本社・横浜市西区、社長・森村 幹夫)が運営・管理している商業施設「相鉄ジョイナス」(横浜市西区)の施設管理システムに、11月26日から、予兆制御(R)AI「SEE GAUGE」(以下、同AI)を導入します。

日本経済新聞掲載

2021年7月14日付の日経新聞で特集記事として大きく取り上げられました

日本経済新聞

腕時計型の機器で健康管理 ResQ Band、コロナ禍で注目

編集委員 鈴木亮

ヘルスケア

+ フォローする

2021年7月14日 5:00 [有料会員限定]



新型コロナウイルス感染症が長期化し、自分の健康は自分で守る強まっている。昭和の時代、日本人は少々風邪くらいならのが普通だったが、コロナ禍の今、少しでも体調が悪いなら休むのが新しい常識になった。これまでは、体調の悪さをだるい、熱っぽいなど漠然とした感覚に頼ることが多かったが、体調の変化を正確に数字で把握できるデジタル機器が注目されている。



ResQ Band

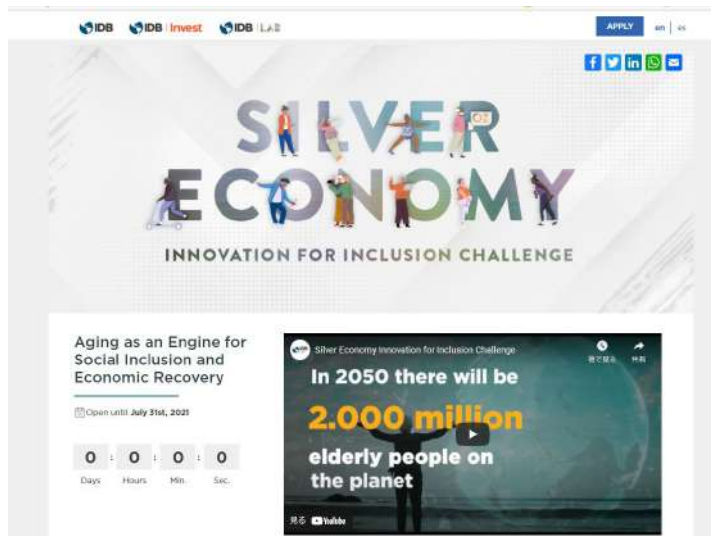
12

アジア最大級のオンライン展示会CEATEC内で行われたスタートアップピッチイベントで優勝し、JETROでも取り上げられました(2021年10月28日)

The screenshot shows the JETRO website header with the logo and navigation menu. Below the header, there is a breadcrumb trail: ホーム > ビジネス短信 > CEATEC2021、日本の社会課題解決に貢献するスタートアップが出展. A blue banner contains the text 'ビジネス短信' and a button 'ビジネス短信のコンテンツ一覧 +'. The main content area features the headline 'CEATEC2021、日本の社会課題解決に貢献するスタートアップが出展' with subtext '(日本、フランス、カナダ、米国)' and a link 'アドダイス 日本'. The article text begins with '製造や物流、医療などの分野で、熟練作業者の目視検査ノウハウを基に現場が自ら人工知能 (AI) モデルを作成して評価、運用することができる自律型AIプラットフォーム「Solomon」を開発。'

米州開発銀行 シルバー・エコノミー・チャレンジ選出

IDB(米州開発銀行)の高齢化する社会の課題解決策のコンテストにアドダイスが選出されました！(2021年11月5日)



ad-dice (Japan), provides a health services model with a portable device that measures temperature and oxygen levels in the blood, etc. The data is analyzed remotely with artificial intelligence to provide recommendations and alerts.

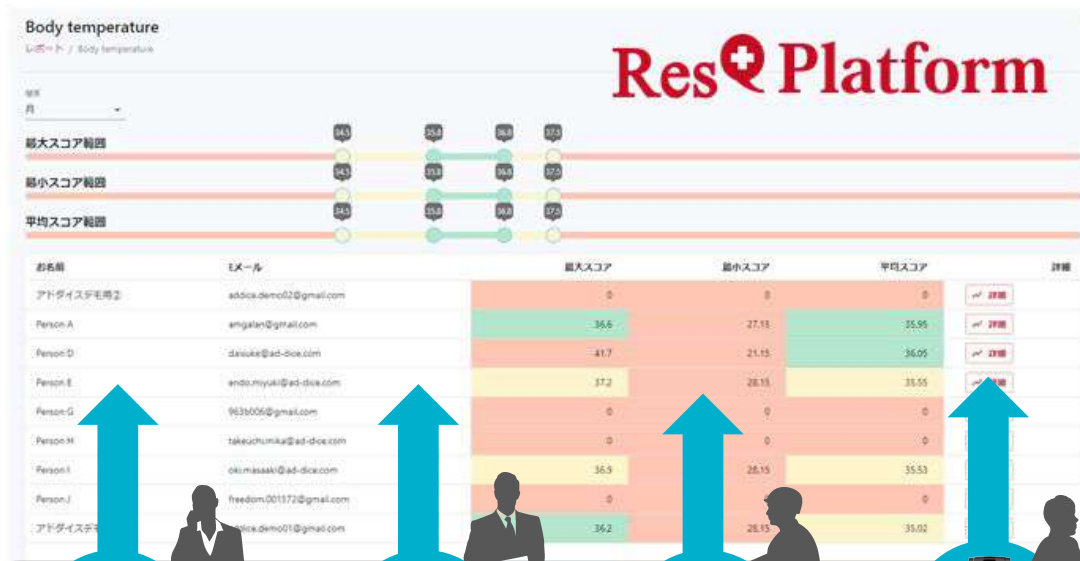
IoT+スマホ

腕時計型ウェアラブルIoTのResQ Bandを装着し、スマホとペアリングします

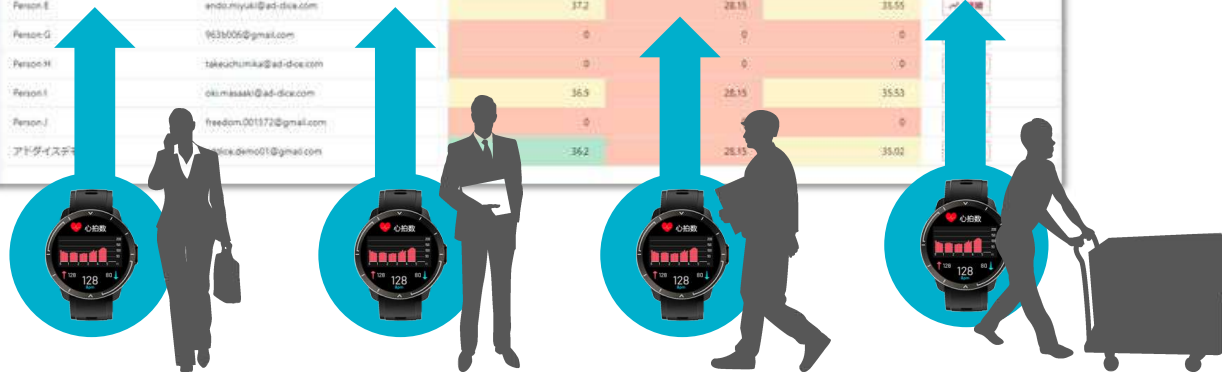


クラウドAIで集中管理

クラウドAIで見守りたい人達のデータを集中管理します



Res+Band



自己責任で突き放さず、皆で見守り合う

装着者の健康データを関わりのある機関と共有し、アラートを関係者に自動で通知します

健康データを複数機関で共有



医療機関

介護施設等

企業・団体

ご家族 等

ライフスタイル医学AI®

医師と薬に頼らない第3の医学

医師と薬で2000年以上変わらなかったヘルスケアに革命を起こします。



医師・薬

医師も薬もある。

「病気になってから考えよう...」



ライフスタイル医学AI®

病気になる前に行動変容！

「病気の前触れかもしれない...？」



予防、未病分野における IT技術の可能性について

なぜ「不調なら、休む」の考え方が大事？

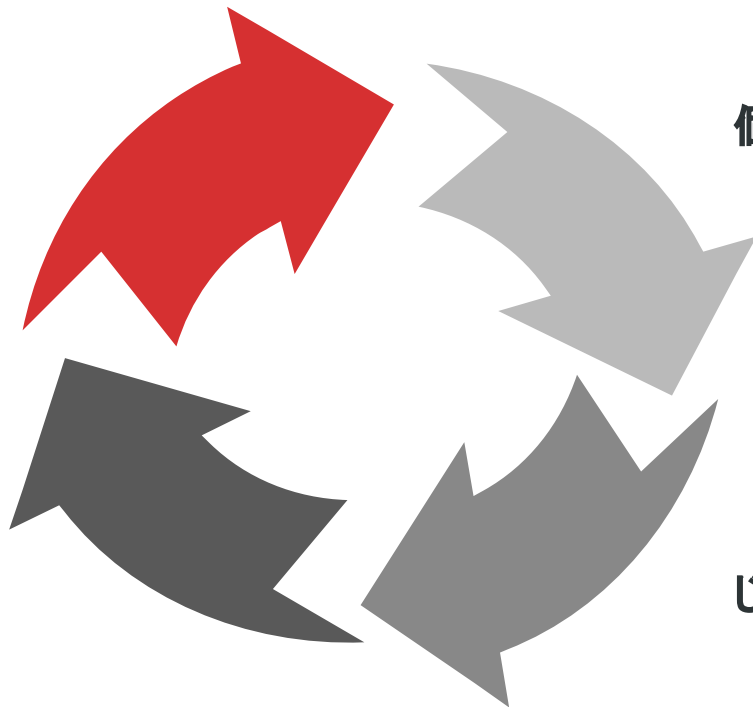
個人が無理し⇒ポディーブロー⇒社会のコスト増に。

精神的にキツク
コストも増

個人が無理する

手遅れ

じわじわダメージ



なぜ「不調なら、休む」の考え方が大事？



個人が無理する

不健康長寿
コスト増

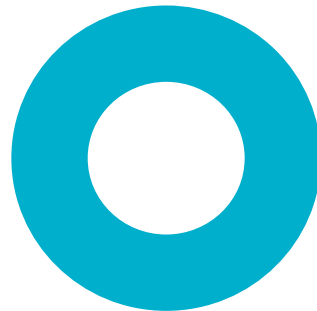
アンハッピー

なぜ「不調なら、休む」の考え方が大事？

個人任せで野放しにせず、自己責任として突き放さず、本人が気付いていなくても周りが仲間の不調に気付き、お互いに見守り合う必要があります。



個人任せ
自己責任



見守り合い
組織で守る

ResQ AIが目指す、近未来の健康管理

装着者が自分では気付いていない不調もAIが代わりに見守り、前もって気付く仕組みの普及に取り組んでいます。



助成金活用事例

事業化可能性調査

新たなヘルスケアサービスや製品の事業化を想定したビジネスプランについて、事業化実証の前段階において行う市場調査や効果検証など、事業が成立する可能性を検証するための取り組み

事業化実証

新たなヘルスケアサービスや製品の事業化を想定したビジネスプランについて、事業者が実施する実証を含む研究開発や販路開拓の取り組み

助成金活用事例

事業化可能性調査

ResQ AIを使った取り組み

①食と運動、バイタルデータの改善調査

一定期間の生活習慣改善により、バイタルデータの改善がどの程度おこなわれるか調査する。
(エビデンス収集)調査結果をもとに、健康経営を目指す企業へのビジネスプランを作成する。

②フレイル対策

介護事業者で実施しているバイタルケアを一步前進！

入所中のバイタル共有にコミュニケーションツールをプラスすることによるニーズを調査する。

事業化可能性調査(ResQ AIを使った取り組み例)

①食と運動、バイタルデータの改善調査で生活習慣病を予防効果を検証しよう！

自己責任の健康管理

- ・暴飲暴食
- ・運動不足



いずれは

生活習慣病に！

- ・免疫力DOWN！
- ・未病リスク増！！！！



生活習慣病は将来の
認知症を引き起こすとも
いわれております！

事業化可能性調査(ResQ AIを使った取り組み例)

- ①食と運動、バイタルデータの改善調査
組織内の関係者とのデータ共有で行動変容！
バイタルが変化するのか調査する

ResQ Bandでバイタル計測
・関係者ともデータ共有



行動変容！

バイタル改善！
生活習慣病にならない！



助成金活用事例

事業化実証

ResQ AIを使った取り組み

①フレイル対策

フレイル予防に取り組む事業として、地域交流をオンラインで行う。
イベント中はResQ Bandにてバイタルを測定し、効果検証(運動効果など)を行う。

②食と旅行、クアオルト健康ウォーキングツアーの実施

クアオルトを推奨している団体とのタイアップで、静岡県内にクアオルトのコースを設置。
ResQ AIでのバイタルチェックを行いながら、ウォーキング健康ツアーを実施する。

事業化検証(ResQ AIを使った取り組み例)

バイタル計測に+α

助成金を活用して、

ResQ AI監修大田医師のアドバイスをもとに認知症予防オンラインイベントを企画提案しませんか？

オンラインイベント(例)

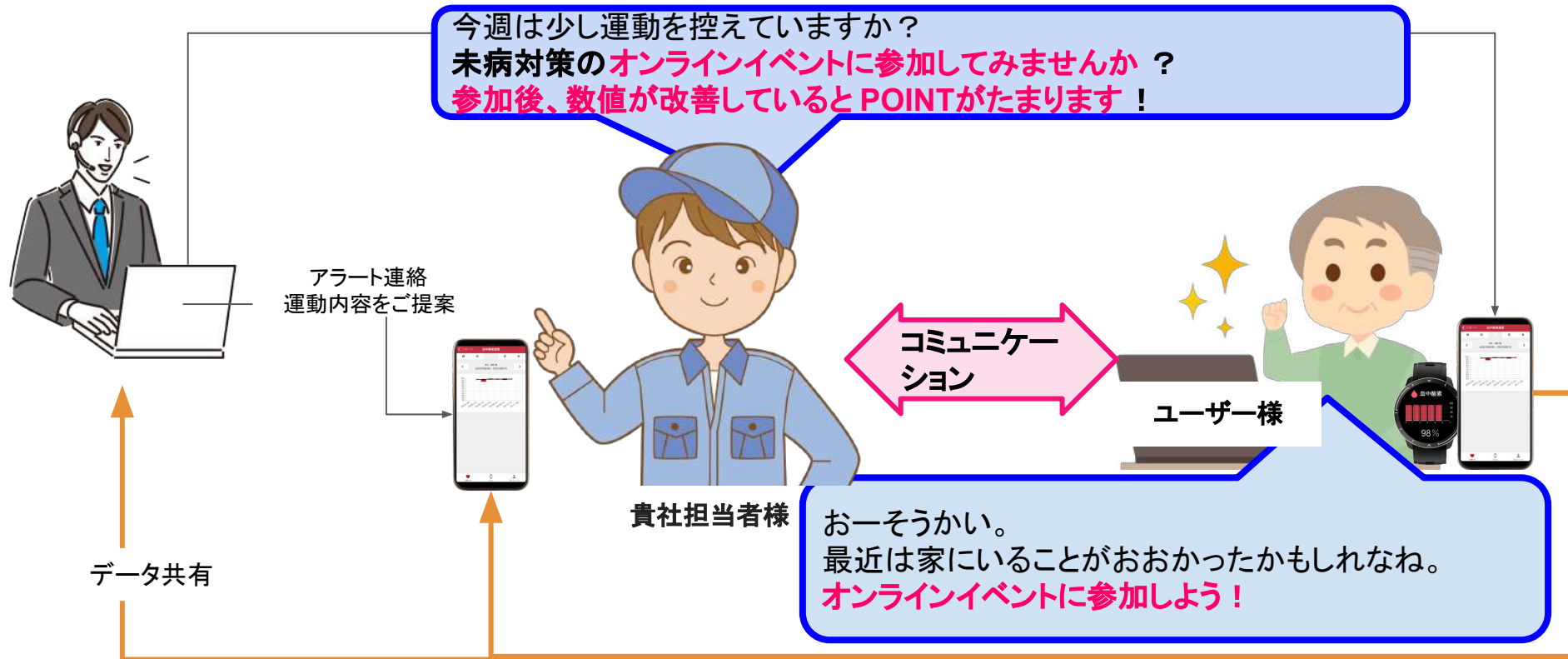
- ・みんなで行うラジオ体操！
- ・チーム対抗！「歩数で変わる私の生活」



助成金活用事例

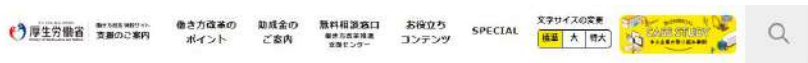
事業化検証(ResQ AIを使った取り組み例)

日々の営業の一助にもなるかもしれません！



医療・介護DX

バイタル計測自動化のご提案 働き方改革に貢献します！【15時間短縮の試算も！】



NEXT WORK STYLE

働き方改革広がる

働き方改革のポイントをチェック！ →



時間外労働の上限規制とは

残業時間の上限は、原則として月45時間・年360時間とし、
臨時的な特別の事情がなければこれを超えることはできません。

施行 大企業:2019年4月~/中小企業:2020年4月~

参考;厚生労働省 HPより引用

<https://hatarakikatatakaikaku.mhlw.go.jp/top/overtime.html>

私たちは、すべての人々の健康をもっと簡単に見守り、クラスター対策、未病の早期発見ができる社会の実現
を目指しています。

お気軽にお問い合わせください。よろしくお願い申し上げます。

本資料に関するお問い合わせ先



株式会社アドダイス

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-3-6 MKビル3F

E-mail ; sales@ad-dice.com